

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		徴収費（後期高齢者）〔保険料徴収事業〕							
予算科目	款 1	総務費	項 2	徴収費	目 1	徴収費	事業番号	1	
事業の種別	☐ 市単独 ☐ 補助対象 ☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの（市の上乗せあり）								
担当部署・課長名	保険年金		課	高齢者医療年金		係	課長名	岩野 秀夫	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2 - 5		
【施策名】 社会保障の充実						総合計画書（ページ）	63		
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）					
	後期高齢者医療制度被保険者			調定額 →					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。〔簡潔に〕			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）					
	後期高齢者医療制度の円滑な運営			収納率 →					
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）					
	東京都後期高齢者医療広域連合において賦課決定された後期高齢者医療保険料の徴収を行う。徴収開始通知書等や納入通知書の発送、滞納者に対する督促・催告・臨戸訪問を行った。			収入済額 →					
3 経費	事業費（実績）		円	4,983,197	2,532,746	3,022,229	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、 8,250,000円 時間単価は、 4,200円 で計算してください。 【算出根拠】 令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）		
	財源	一般財源	円	4,983,197	2,532,746	2,899,725			
		特定財源（国・都・他）	円	0	0	122,504			
		（うち受益者負担）	円	0	0	0			
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	時間	968.0	968.0	968.0			
		所要人数（再任用）	時間	0.0	0.0	0.0			
職員人件費（再任用以外）		円	4,162,400	4,162,400	4,065,600				
職員人件費（再任用）		円	0	0	0				
事業費＋人件費		円	9,145,597	6,695,146	7,087,829				
4 環境変化等	（1）開始年度		平成20 年度						
	（2）環境の変化 医療制度改革の一環として、平成20年4月に後期高齢者医療制度が創設され、運営の主体として東京都後期高齢者医療広域連合が設立された。これに伴い、広域連合と区市町村の事務分担が定められた。被保険者証の交付等及び保険料の徴収については区市町村が担うこととされた。区市町村が担う業務について大きな変更はないが、被保険者の数は増加の一途を辿っている。								

事業名称	徴収費（後期高齢者）[保険料徴収事業]			
担当部署・課長名	保険年金	課	高齢者医療年金	係 課長名 岩野 秀夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	保険料について、多くの意見が寄せられた。保険料については制度が複雑なため、理解しやすい制度説明が必要である。	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	☐ 取り組んだ	取組手法：
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 債権の正常化を図るため、口座振替の勧奨や滞納の初期段階における電話催告を増やしていけるよう業務改善をしていく必要がある。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 口座振替手続きの簡素化や収納率の向上等を図るため、令和4年度からペイジー口座振替受付サービスを導入するための準備をした。また、委託会社の体制が前年度よりも整ったことで、電話催告件数も増加した。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ペイジー口座振替受付サービスの機能を十分に活用し、口座振替の件数が増加し、収納率が向上する取り組みを進めていく。また、滞納処分も実施していく。	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
	施策名： 社会保障の充実	
	☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	☒ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止	
	【取組内容】 債権の正常化を図り、滞納者が発生しない仕組みを構築する。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	
	滞納処分に係るシステムの整備	